

第4 慰 霊 と 追 悼

1 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典



長崎市では、毎年、原爆が投下された8月9日に松山町平和公園の平和祈念像前において、原爆犠牲者を慰霊し、あわせて世界恒久平和の実現を祈って長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典を挙行している。

式典は、原爆被爆者、原爆犠牲者の遺家族をはじめ、多くの市民が参列し、長崎市長の長崎平和宣言は、国連加盟の各国元首をはじめとし、全国の地方公共団体等へ送るとともに、インターネットを通じ全世界に発信し、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けている。式典の様子は、平成23年からインターネットで同時配信をしている。

被爆78周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典 式次第

(台風のため、会場を変更し縮小開催)

開	式	10:45
原爆死没者名奉安		10:46
式	辞	10:48
献	水	10:52
献	花	10:54
黙	と う	11:02
長崎平和宣言		11:03
平和への誓い		11:12
来賓挨拶		11:19
閉	式	11:35

長崎平和宣言

「突然、背後から虹のような光が目に入り、強烈な爆風で吹き飛ばされ、道路に叩きつけられました。背中に手を当てると、着ていた物は何もなく、ヌルヌルと焼けただれた皮膚がべっとり付いてきました。3年7か月の病院生活、その内の1年9か月は背中一面大火傷のため、うつ伏せのままで死の淵をさまよいました。私の胸は床擦れで骨まで腐りました。今でも胸は深くえぐり取ったようになり、肋骨の間から心臓の動いているのが見えます。」

これは16歳で被爆し、背中に真っ赤な大火傷を負った谷口^{すみてる}稜暉さんが語った体験です。

1945年8月9日午前11時2分、長崎の上空で炸裂した1発の原子爆弾により、その年のうちに7万4千人の命が奪われました。生き延びた被爆者も、数年後、数十年後に白血病やがんなどを発症し、放射線の影響による苦しみや不安を今なお抱えています。

谷口さんは6年前にこの世を去りましたが、生前、まさに今の世界を予見したかのような次の言葉を遺しました。

「過去の苦しみなど忘れ去られつつあるようにみえます。私はその忘却を恐れます。忘却が新しい原爆肯定へと流れていくことを恐れます。」

長期化するウクライナ侵攻の中で、ロシアは核兵器による威嚇を続けています。他の核保有国でも核兵器への依存を強める動きや、核戦力を増強する動きが加速し、核戦争の危機が一段と高まっています。

今、私たちに何が必要なのでしょう。

「78年前に原子雲の下で人間に何が起こったのか」という原点に立ち返り、「今、核戦争が始まったら、地球に、人類にどんなことが起きるのか」という根源的な問いに向き合うべきです。

今年5月のG7広島サミットでは、参加各国リーダーがそろって広島平和記念資料館を訪れ、被爆者と面会し、被爆の実相を知ることの重要性を自らの行動で世界に示しました。また、このサミットの成果文書である「核軍縮に関するG7首脳広島ビジョン」では、「核戦争に勝者はいない。決して戦ってはならない」ということが再確認されました。

しかし、この広島ビジョンは、核兵器を持つことで自国の安全を守るという「核抑止」を前提としています。核抑止の危うさはロシアだけではありません。核抑止に依存しては、核兵器のない世界を実現することはできません。私たちの安全を本当に守るためには、地球上から核兵器をなくすしかありません。

核保有国と核の傘の下にいる国のリーダーに訴えます。

今こそ、核抑止への依存からの脱却を勇氣を持って決断すべきです。人間を中心に据えた安全保障の考えのもと、対決ではなく対話によって核兵器廃絶への道を着実に歩むよう求めます。

日本政府と国会議員に訴えます。

唯一の戦争被爆国の行動を世界が見つめています。核兵器廃絶への決意を明確に示すために、核兵器禁止条約の第2回締約国会議にオブザーバー参加し、一日も早く条約に署名・批准してください。そして、憲法の平和の理念を堅持するとともに、朝鮮半島の非核化、北東アジア非核兵器地帯構想など、この地域の軍縮と緊張緩和に向けた外交努力を求めます。

地球に生きるすべての皆さん、一度立ち止まって、考えてみてください。

被爆者は、思い出すのも辛い自らの被爆体験を語ることで、核兵器がいかに非人道的な兵器であるのかを世界に訴え続けてきました。この訴えこそが、78 年間、核兵器を使わせなかった「抑止力」となってきたのではないのでしょうか。

その被爆者の平均年齢は、今年 85 歳を超えました。被爆者がいなくなる時代を迎えようとしている中、この本当の意味での「抑止力」をこれからも持ち続けられるか、そして核兵器を廃絶できるかは、私たち一人ひとりの行動にかかっています。

被爆地を訪れ、核兵器による結末を自分の目で見て、感じてください。そして、世界中で語り継ぐべき人類共通の遺産ともいえる被爆者の体験に耳を傾けてください。

被爆の実相を知ることが、核兵器のない世界への出発点であり、世界を変えていく原動力にもなり得るのです。

私は、両親ともに被爆者である被爆二世です。「長崎を最後の被爆地に」するため、私を含めた次の世代が被爆者の思いをしっかりと受け継ぎ、平和のバトンを未来につないでいきます。

日本政府には、被爆者援護のさらなる充実と一日も早い被爆体験者の救済を強く求めます。

原子爆弾により亡くなられた方々に心から哀悼の意を捧げるとともに、長崎は、広島、沖縄、そして放射能の被害を受けた福島をはじめ、平和を希求するすべての人々と連帯し、「平和の文化」を世界中に広め、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に力を尽くし続けることをここに宣言します。

2023 年（令和 5 年）8 月 9 日

長 崎 市 長 鈴 木 史 朗

平和への誓い

78年前の8月9日、7才の私は爆心地から約3キロの片淵町の自宅で母や姉、弟2人の5人で食卓を囲んでいました。突然、強烈な閃光が走り、皆一斉に庭先の防空壕に駆け込んだ次の瞬間、地響きのような音がして私は母にしがみつきました。しばらくして壕を出てみると、縁側のガラス戸は跡形もなく壊れ、畳は跳ね上がり、食卓はひっくり返っていました。

その後、勤務先の造船所から帰宅した父は、爆心地に近い城山町の叔父の家に行き、二人の遺体を探し出し、焼け跡で茶毘に付しました。書斎の瓦礫の下にあった叔父の遺体も台所でみつかった叔母の遺体も無残に焼けていたそうです。

原爆投下直後、私たち家族は無事でしたが、被爆から10年余り経ち、次第に体調を崩していった父は肝臓がんと診断され、3か月程の闘病の末、亡くなりました。臨終の時、父の顔に酸素マスクを当てていた私は、「神様、私の家族をお守りください」という最期の言葉を聞き、涙が止まりませんでした。その後、母と姉、弟、そして被爆時、母の胎内にいた妹までもが、相次いでがんで亡くなりました。私自身も3年前、肺がんの手術を受けました。たった一発の原爆で、長崎ではおよそ7万4千人、広島では14万人が亡くなり、生き残った人々の多くも、今なお、様々な後遺症に苦しんでいます。

世界には、長崎や広島で使われた原爆の威力を大きく上回る核弾頭が約1万2千5百発存在し、ロシアのウクライナ侵略による緊迫した国際情勢の中、この美しい地球は、核兵器によって破壊され汚染される危機にさらされています。核戦争を起こさないために、唯一の戦争被爆国である日本は、今こそ広く世界に核兵器の非人道性を伝え、武力に拠らない平和創造の道筋を指し示し、地球と人類の未来を守るには、核兵器廃絶しかないと強く訴えるべきです。

私は、今から15年前の2008年の秋から4か月間、「第63回ピースボート地球一周の船旅」に参加し、船で世界一周をしながら自らの被爆体験を証言しました。そのとき同乗されていたカナダ在住のサーロー節子さんの力強い言動に鼓舞され、帰国後に被爆者団体の理事として様々な活動を始めました。

現在は、小学校などの平和学習の場で、被爆二世の方々と製作した紙芝居を使い、被爆体験の証言活動に取り組んでいます。これは長崎に原爆が投下された後、救援列車第一号に乗り込み、救護活動にあたった当時20歳の男性の体験をもとに製作したものです。紙芝居を見る純真な子どもたちの姿にふれるたび、私はこの子どもたちが戦争に巻き込まれ、私たちと同じ苦しみに遭うようなことがあってはならないと強く感じています。

今、我が国には、被爆者の願いをしっかりと受け止め、核兵器廃絶と平和な世界の実現に向けて活動を続けている高校生がいます。高校生平和大使、高校生1万人署名活動をしている若者たちです。さらに私の住む熊本県では高校生が「ヒロシマ・ナガサキピースメッセンジャー・平和の種まきプロジェクト」と題して、同世代や下の世代に向けた平和学習の出前授業も行っています。

その若者たちの姿に勇気づけられ、私は未来への希望の光を感じています。放射能に汚染された灰色の世界ではなく、命輝く青い地球を次の世代に残すために、これからも力の限り、尽くしていくことを誓います。

2023年（令和5年）8月9日

被爆者代表 工藤 武子

原爆犠牲者慰霊平和祈念式典の推移

年 度	名 称	主 催	場 所	開始時間	摘 要
S 21	長崎市戦災死没者 慰 霊 祭	遺 族 有 志	松山町爆 心地付近	午前10:00	工場関係、長崎医大、皓台寺、諏訪神社など でそれぞれ行った
S 22	原 爆 殉 難 者 3 回 法 要 忌	長崎戦災者 連 盟	駒 場 町	午前10:20	碑名「戦災殉難者の霊」喪主 岡田市長
	大 供 養 会	連合青年団 仏 教 連 盟	松 山 町	午後 5 : 00	花火、盆踊り
S 23	文 化 祭	長 崎 市	松 山 町	午前10:00	軍政府、マッカーサーメッセージ 市民代表（副議長）による平和宣言 喪主 大橋市長
	供 養 会	戦災者連盟	同 上	午後 2 : 00	
	原 爆 死 者 追 悼 大 法 要	仏 教 会	大 音 寺	午後10:00	遺族を招待
S 24	文化記念式典	長 崎 市	松山公園	午前10:30	原爆供養塔に大橋市長供花 市長による平和宣言
	慰 霊 祭			午前 8 : 00	ペーロン大会、盆おどり大会
S 25	(中 止)				市議会準備委員会により市の主催する文化祭 行事は一切中止
S 26	慰 霊 祭	市戦災者連盟、 市連合青年団、 市仏教連合会	松山公園	午前10:30	万灯流し、盆おどり（競輪場）
	文 化 祭	長崎平和運 動推進会議	本大工町 グランド	午後 6 : 00	平和宣言
S 27	原爆犠牲者法要並 びに平和祈念式典	長 崎 市、 原 爆 供 養 奉 賛 会	松山公園	午前10:30	喪主田川市長夫妻、放鳩
	平 和 祈 念 祭	長 崎 市	三菱会館	8月 8 日 午後 6 : 00	平和宣言（前夜祭）
S 28	原爆犠牲者供養並 びに平和祈念式典	長崎市原爆 慰霊奉賛会	松山公園	午前10:00	
	原爆犠牲者慰霊祭	長 崎 市 宗 教 連 盟	同 上	午後 6 : 30	（宗教行事の分離）
	平 和 の 夕	長 崎 市	三菱会館	8月 8 日 午後 6 : 00	平和宣言（前夜祭）
S 29	原爆犠牲者供養並 びに平和祈念式典	長 崎 市	松山公園	午前10:40	クス玉が割れ鳩が飛んだ
	慰 霊 祭	長崎市宗教 連 盟	同 上	午前 9 : 40	
S 30	平和祈念像除幕式	長 崎 市	平和公園	8月 8 日 午前10:00	
	原爆犠牲者慰霊並 びに平和祈念式典	長崎市原爆 慰霊奉賛会	同 上	午前10:40	(10 周年記念)
S 31 ～47	原爆犠牲者慰霊並 びに平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:30	31 年 献茶式（長崎市婦人会） 33 年 式典の一本化で式典協議会が発足する 37 年 献吟が加わる 38 年 雨天により会場を国際文化会館講堂に変 更。放鳩を除き、予定のプログラムで進 行した 43 年 原爆被爆者対策課の所管となる 45 年 (25 周年行事) 1 慰霊行事と平和祈念式典を分離する 2 従来の花輪の飾り付けをやめて、生花と する 3 遺族へ敬供品を配布した 4 精霊船を流した 47 年 広島・長崎の式典相互参列が行われる

年 度	名 称	主 催	場 所	開始時間	摘 要
S48 ～53	原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:50	48年 世界平和祈念旬間行事実行委員会が発足し、式典協議会が発展的解消する 50年 (30周年行事) 1 生花飾付デザインを公募、デザインを改める 2 原爆犠牲者追悼市民盆踊りを実施 (7日公会堂前公園) 51年 三木内閣総理大臣が現職として初めて臨席される 52年 アメラシング国際連合総会議長が国連代表として初めて臨席される
S54 ～H3	原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:45	54年 1 イギリス人被爆者ロナルド・E・ブライヤー氏が参列 2 市内小・中・高校生代表が参列し、供花を行う 3 平和公園で初めて原爆写真展を開催 55年 (35周年行事) 1 生花飾付デザインを公募、デザインを改める 2 外国人被爆者代表4人が参列し、献花を行う レネ・シェーフアー氏 (蘭)、ピーター・マックグラスカー氏 (豪)、黄八氏 (韓)、季奇相氏 (北朝) 56年 1 ジャーゲン・オンケン氏 (オランダ人被爆者) が参列 2 国際軍縮促進議員連盟代表が参列、供花 3 原爆死没者全国遺族代表が参列、供花 4 国連軍縮センター所長が参列、供花 5 市内・小・中・高校生が「平和への願い」を唱和 57年 1 鈴木内閣総理大臣が臨席 2 7.23 長崎大水害死没者 (71 人) の名簿も奉安 3 在米被爆者2人が参列、供花 59年 中曽根内閣総理大臣が臨席 60年 (40周年記念) 1 生花飾付デザインを公募、デザインを改める 2 世界平和連帯都市市長会議代表が参列、供花 61年 中曽根内閣総理大臣が臨席 62年 小・中型テント及び長机・椅子の設置撤収作業を業者に委託 63年 大型テントの設置撤収作業を業者に委託 元年 デクエヤル国連事務総長メッセージを明石国連事務次長が代読 2年 (45周年記念) 1 生花飾付デザインを公募、デザインを改める 2 60年実態調査で判明した死没者 6,378 人を含む 8,692 人の名簿を奉安 3 海部内閣総理大臣が臨席

年 度	名 称	主 催	場 所	開始時間	摘 要
S54 ～H3	原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:45	4 非核都市宣言自治体連絡協議会代表が参列、供花 3年 1 式典の司会を中学生が行う 2 長崎市内5カ所を選定し、献水を行う 3 来賓者のためにモニターを設置する 4 開式・閉式に英語ナレーションを行う
H4 ～6	原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	長 崎 市	長崎市営 ラグビー・ サッカー場	午前10:45	4年 1 H4～6にかけて、平和公園の工事、地下駐車場新設、無縁死没者追悼記念堂の建設が併せて実施されたことから、会場を平和公園内から長崎市営ラグビー・サッカー場に移して開催 2 宮澤内閣総理大臣が臨席 5年 1 昨年に引き続き長崎市営ラグビー・サッカー場において開催 2 ストヤン・ガーネフ国連総会議長が参列 6年 1 長崎市営ラグビー・サッカー場において開催 2 村山内閣総理大臣が臨席
H7 ～11	原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:45	7年 (被爆50周年) 1 会場を平和公園(祈念像前)に移して開催 2 生花飾付デザインを公募、デザインを改める 3 村山内閣総理大臣、土井衆議院議長、斎藤参議院議長、草場最高裁長官の三権の長が臨席 4 50周年事業として、韓国人被爆者10人を式典に招請 5 新式典歌「千羽鶴」を合唱 8年 橋本内閣総理大臣が臨席 9年 世界平和連帯都市市長会議代表が献花 10年 小沢内閣総理大臣が臨席 11年 手話通訳者を配置
H12 ～16	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:45	12年 1 森内閣総理大臣が臨席 2 政党代表が参列、献花 13年 1 小泉内閣総理大臣が臨席 2 ブリックホール会場を設置し、大型モニターで式典生中継 3 来賓挨拶は首相と県知事のみとし、式典の時間を短縮 4 世界平和連帯都市市長会議代表が献花 14年 1 小泉内閣総理大臣が臨席 2 平和の泉での献水用の水を小学生、中学生、高校生代表の子供達が採水 3 昨年に引き続きブリックホール会場においても開催 15年 1 小泉内閣総理大臣が臨席 2 ろうあ被爆者による「平和への誓い」 3 台風19号の接近に伴い小・中・高校生代表による献水用の採水中止、職員100名を追加動員し、9日早朝より会場設営 4 ブリックホール会場に加え、7月にオープンした国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館地下1階ラウンジにて式典映像放映

年 度	名 称	主 催	場 所	開始時間	摘 要
H12 ～16	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:45	5 世界平和市長会議代表が献花 16年 1 小泉内閣総理大臣が臨席 2 政党代表が参列、献花
H17 ～21	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:40	17年 (被爆60周年) 1 小泉内閣総理大臣が臨席 2 最高裁判所長官、駐日ロシア大使、駐 日ウクライナ大使が参列、献花 3 市内小学校、中学校の児童・生徒の参列 4 在外被爆者の招請 (韓国5人、ブラジ ル2人、アメリカ1人) 5 参列者の増加に伴う開式時間の変更 (10時40分開式) 18年 1 小泉内閣総理大臣が臨席 2 駐日オーストラリア大使、駐日ニュー ジーランド大使、駐日南アフリカ共和 国大使、駐日アイルランド臨時代理大 使、在日ドイツ連邦共和国大使館公 使、メキシコ合衆国外務省国連システ ム局長、在大阪ロシア連邦総領事が参 列 3 市内の小中高校、短期大学、大学 (国 公立、市立問わず) の児童及び学生の 参列 19年 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 パキスタン・イスラム共和国代表、ロ シア連邦代表ほか13カ国が参列 3 市内の小中高校、短期大学、大学 (国 公立、市立問わず) の児童及び学生の 参列 20年 1 福田内閣総理大臣が臨席 2 ロシア連邦代表ほか7カ国が参列 3 若い世代へ原爆被爆の実相の継承と平 和への関心を高めるため、H7年以降司 会を務めていた市立の長崎商業高校の 生徒以外の高校の生徒が式典の司会を 行う。(長崎県立長崎西高等学校) 4 市内の小中高校、短期大学、大学の児 童及び学生の参列 21年 1 麻生内閣総理大臣が臨席 2 ミゲル・デスコト・ブロックマン国連 総会議長が臨席 3 ロシア連邦代表ほか28カ国が参列 4 式典の司会、長崎県立長崎東高等学校 5 市内の小中高校、短期大学、大学の児 童及び学生の参列 6 平和首長会議代表が献花 7 日本非核宣言自治体協議会代表が献花

年 度	名 称	主 催	場 所	開始時間	摘 要
H22 ～29	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:35	22年 1 菅内閣総理大臣が臨席 2 天野之弥国際原子力機関事務局長が臨席 3 ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、パキスタン・イスラム共和国代表、イスラエル代表ほか27 カ国が参列 4 式典の司会、長崎県立長崎工業高等学校 5 被爆者合唱団による合唱を実施 6 在外被爆者の招請（韓国2人） 7 市内の小中高校、短期大学、大学の児童及び学生の参列 8 日本非核宣言自治体協議会代表が献花 23年 1 菅内閣総理大臣が臨席 2 米国代表、ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、イスラエル代表ほか39 カ国が参列 3 式典の司会、長崎県立長崎南高等学校 4 被爆者合唱団による合唱を実施 5 市内の小中高校、短期大学、大学の児童及び学生の参列 6 包括的核実験禁止条約機関（CTBT）準備委員会代表献花 7 IAEA 代表献花 8 インターネット同時配信（日本語版）を実施 24年 1 野田内閣総理大臣が臨席 2 米国代表、英国代表、フランス代表、イスラエル代表ほか38 カ国が参列 3 式典の司会、長崎県立長崎北高等学校 4 被爆者合唱団による合唱を実施 5 市内の小中高校、短期大学、大学の児童及び学生の参列 6 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 7 包括的核実験禁止条約機関（CTBT）準備委員会代表献花 8 インターネット同時配信（日本語版）を実施 25年 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 米国代表、ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、インド代表、イスラエル代表ほか38 カ国が参列 3 式典の司会、長崎県立長崎明誠高等学校 4 被爆者合唱団による合唱を実施 5 市内の小中高校、短期大学、大学の児童及び学生の参列 6 平和首長会議代表献花 7 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施

年 度	名 称	主 催	場 所	開始時間	摘 要
H22 ～29	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:35	26年 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 米国代表、ロシア連邦代表、フランス代表、中国代表、インド代表、イスラエル代表を含む48 カ国が参列 3 台風 11 号の接近により8月8日に大テントを降納し実施、式典前に各団体が行うセレモニー（献茶式等）は中止 4 式典の司会、活水高等学校 5 被爆者合唱団による合唱を実施 6 市内の小中高校、短期大学、大学の児童及び学生の参列 7 国際海事機関（IMO）代表献花 8 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 27年 （被爆 70 周年） 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 最高裁判所長官、国際赤十字・赤新月社盟会長、マレーシア元首相が参列、献花 3 核保有国9 カ国を含む75 カ国が参列 4 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 5 在外被爆者の招請（韓国2 人、米国1 人、ブラジル1 人） 6 平和首長会議副会長都市であるモンテルパ（フィリピン）、マラコフ（フランス）の2 市が参列 7 式典の司会、長崎市立長崎商業高等学校 8 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 9 暑さ対策のため、大テントにミストを設置 28年 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 ドイツ連邦議会副議長が参列、献花 3 核保有国8 カ国含む53 カ国が参列 4 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 5 式典の司会、純心女子高等学校 6 大学生が原爆死没者名を奉安 7 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 8 暑さ対策のため、大テントにミストを設置 9 サブ会場を国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館交流ラウンジから長崎原爆資料館ホールに変更 29年 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 米国代表、ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、中国代表、イスラエル代表含む58 カ国が参列 3 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 4 平和首長会議代表が献花 5 式典の司会、長崎県立長崎西高等学校 6 大学生が原爆死没者名を奉安 7 平和への誓い代表者を公募 8 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 9 暑さ対策のため、大テントにミストを設置 10 サブ会場を2 箇所設置（ブリックホール・長崎原爆資料館ホール）

年 度	名 称	主 催	場 所	開始時間	摘 要
H30 ～R 1	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:40	30年 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 グテーレス国際連合事務総長が参列、献花、来賓挨拶 3 核保有国8ヵ国含む71ヵ国が参列 4 式典の司会、長崎女子商業高等学校 5 大学生が原爆死没者名を奉安 6 平和への誓い代表者を公募 7 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 8 暑さ対策のため、大テントにミスト、ミスト付扇風機、氷柱を設置 9 サブ会場を2箇所設置（ブリックホール・長崎原爆資料館ホール） 元年 1 安倍内閣総理大臣が臨席 2 米国代表、ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、中国代表、イスラエル代表含む66ヵ国が参列 3 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 4 式典の司会、長崎県立長崎東高等学校 5 大学生が原爆死没者名を奉安 6 平和への誓い代表者を公募 7 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 8 暑さ対策のため、大テントにミスト、ミスト付扇風機、氷柱を設置 9 サブ会場を2箇所設置（ブリックホール・長崎原爆資料館ホール）
R 2 ～3	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前10:45	2年 （被爆75周年） 1 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して開催（500席程度、一般参列を制限） 2 安倍内閣総理大臣が臨席 3 米国代表、ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、イスラエル代表含む68ヵ国が参列 4 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 5 式典の司会、瓊浦高等学校 6 大学生が原爆死没者名を奉安 7 平和への誓い代表者を公募 8 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 9 暑さ対策のため、大テントにミスト、ミスト付扇風機を設置 10 サブ会場を2箇所設置（ブリックホール・長崎原爆資料館ホール）

年 度	名 称	主 催	場 所	開始時間	摘 要
R 2 ～ 3	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前 10:45	3年 1 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して開催（500 席程度、一般参列を制限） 2 菅内閣総理大臣が臨席 3 米国代表、ロシア連邦代表、英国代表、フランス代表、中国代表、インド代表、イスラエル代表含む 63 カ国が参列 4 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 5 式典の司会、長崎工業高等学校 6 平和への誓い代表者を公募 7 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 8 暑さ対策のため、大テントにミスト、ミスト付扇風機を設置 9 サブ会場を 2 箇所設置（ブリックホール・長崎原爆資料館ホール）
R 4	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長 崎 市	平和公園	午前 10:40	4年 1 新型コロナウイルス感染拡大防止のため縮小開催した過去 2 年から一部規模を拡大して実施（1,700 席程度） 2 岸田内閣総理大臣が臨席 3 米国代表、英国代表、フランス代表、中国代表、インド代表、イスラエル代表含む 83 カ国が参列 4 国際連合事務総長名代献花、来賓挨拶 5 式典の司会、海星高等学校 6 被爆者合唱団による合唱を実施 7 平和への誓い代表者を公募 8 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施 9 暑さ対策のため、大テントにミスト、ミスト付扇風機を設置 10 サブ会場をブリックホールから出島メッセ長崎に変更し、長崎原爆資料館ホールとともに 2 箇所設置
R 5	長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典	長 崎 市	出島メッセ 長崎	午前 10:45	5年 1 台風のため屋内会場での開催（60 年ぶり） 2 台風のため市職員及び市議会議員のみ参列 3 岸田内閣総理大臣からビデオメッセージ 4 国際連合事務総長名代来賓挨拶（代読） 5 平和への誓い代表者を公募 6 インターネット同時配信（日本語版・英語版）を実施

2 原爆死没者名の奉安

(1) 奉安の経緯

昭和43年8月、松山町平和公園の平和祈念像前に「原爆殉難者名奉安所」を設置した。この奉安所には、原子爆弾によって犠牲となられた人々を慰霊し、その氏名を永久に記録して人類の恒久平和を祈念するため、「原爆死没者名簿」が納められた。

平成9年8月1日、平和公園（中心地地区）の再整備工事に伴い、奉安所が原子爆弾落下中心地碑前に移設され、マイクロフィルム化された原爆死没者名簿が納められることとなった。

平成15年7月からは、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館の追悼空間に設置された名簿棚に、原爆死没者名簿を納めている。（同年8月から、氏名が判明していない原爆死没者を慰霊するために、白紙名簿1冊を追加して納めている。）

奉安される死没者は、長崎市に投下された原爆により直接死亡された方々や被爆者でその後死亡された方々で、原爆死没者名簿には195,607人（令和5年8月9日現在）が登載されている。

遺族からの申請や調査により判明した方々については、新たに死没者名簿に記載し、毎年8月9日の原爆犠牲者慰霊平和祈念式典で追加奉安している。マイクロフィルム化した原爆死没者名簿も、例年8月9日の平和祈念式典と並行して奉安所に奉安している。

長崎原爆死没者名の奉安数（毎年8月9日現在）

（単位：人）

年度	男	女	合 計	削 除	累 計	年度	男	女	合 計	削 除	累 計
43			26,902		26,902	8	1,340	1,351	2,691		108,039
44			12,649		39,551	9	3,920	3,711	7,631	△ 1	115,669
45			2,150		41,701	10	1,625	1,561	3,186		118,855
46			2,035		43,736	11	1,328	1,405	2,733		121,588
47			1,717		45,453	12	1,312	1,291	2,603		124,191
48	686	552	1,238		46,691	13	1,225	1,214	2,439		126,630
49	566	546	1,112		47,803	14	1,224	1,340	2,564	△ 1	129,193
50	537	517	1,054		48,857	15	1,267	1,425	2,692		131,885
51	579	574	1,153		50,010	16	1,361	1,346	2,707		134,592
52	612	598	1,210		51,220	17	1,383	1,365	2,748	△ 1	137,339
53	621	613	1,234		52,454	18	1,366	1,465	2,831	△ 26	140,144
54	625	638	1,263		53,717	19	1,466	1,603	3,069	△ 89	143,124
55	685	701	1,386		55,103	20	1,406	1,652	3,058	△ 198	145,984
56	796	791	1,587		56,690	21	1,590	1,714	3,304	△ 22	149,266
57	1,029	859	1,888		58,578	22	1,517	1,597	3,114	△ 104	152,276
58	1,846	1,545	3,391		61,969	23	1,504	1,784	3,288	△ 18	155,546
59	1,195	1,022	2,217		64,186	24	1,542	1,763	3,305	△ 97	158,754
60	1,297	1,117	2,414		66,600	25	1,603	1,801	3,404	△ 75	162,083
61	3,811	2,397	6,208		72,808	26	1,538	1,817	3,355	△ 29	165,409
62	1,233	1,126	2,359		75,167	27	1,510	1,863	3,373	△ 15	168,767
63	1,214	1,081	2,295		77,462	28	1,510	1,977	3,487	△ 24	172,230
H元	1,178	1,094	2,272		79,734	29	1,522	2,029	3,551	△ 38	175,743
2	4,648	4,044	8,692		88,426	30	1,562	1,949	3,511	△ 28	179,226
3	1,228	1,202	2,430		90,856	R元	1,486	1,916	3,402	△ 27	182,601
4	2,408	2,584	4,992	△ 3	95,845	2	1,521	1,885	3,406	△ 25	185,982
5	1,698	1,702	3,400		99,245	3	1,336	1,866	3,202	△ 21	189,163
6	1,544	1,486	3,030		102,275	4	1,363	1,797	3,160	△ 13	192,310
7	1,526	1,547	3,073		105,348	5	1,430	1,884	3,314	△ 17	195,607

（注）昭和43年度から昭和47年度までは、男女の内訳は不明である。削除欄の△は、重複、生存判明等により名簿から削除した人数を表す。

(2) 原爆死没者名簿

令和5年8月9日現在

- ・ 長崎市原爆死没者名簿 199 冊（195,607 人。白紙1冊を含む。）
- ・ 長崎市広島原爆死没者名簿 1 冊（97 人。広島に投下された原爆により直接死亡された方や被爆してその後死亡された方で、長崎市で原爆死没者名の奉安を希望された方の名簿。平成 21 年度から登載開始。）

(3) 原爆殉難者名奉安所の経緯

年 月	経 緯
昭和 43 年 8 月	松山町平和公園の平和祈念像前に「原爆殉難者名奉安所」が設置され、原爆死没者名簿が納められた。
平成 7 年 2 月	平和祈念像前公園整備工事に伴い、原爆死没者名簿は「長崎市原子爆弾無縁死没者追悼祈念堂」に仮奉安された。
平成 9 年 8 月	平和公園（中心地地区）の整備工事が完了し、原子爆弾落下中心地碑前に「原爆殉難者名奉安」箱が移設され、原爆死没者名簿をマイクロフィルム化し、ここに永久保存されることとなった。

※ 平成 15 年 7 月、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館の開館に伴い、原爆死没者名簿を同館地下 2 階追悼空間死没者名簿棚に安置。



施設の概要（令和5年8月9日現在）

名 称	原爆殉難者名奉安所
場 所	長崎市松山町
供用開始	平成 9 年 8 月 1 日
長崎市原爆死没者名奉安数	195,607 人
長崎市広島原爆死没者名簿奉安数	97 人

3 長崎市原子爆弾無縁死没者追悼祈念堂

(1) 長崎市原子爆弾無縁死没者追悼祈念堂への無縁遺骨の安置状況

年	経緯
昭和22年	城山町の篤志家の手により、駒場町に「原爆殉難死者納骨堂」が建設され、爆心地付近に散在していた多くの原爆死没者の遺骨を収集し、安置した。
昭和30年	県下各地に散在する無縁仏の遺骨を引き取ることを計画、県下各市町村につき調査した結果、各地の共同墓地等に多数埋葬されている引き取り手のない無縁遺骨が判明したので、ただちに民生委員協議会と共同で引き取った。 ・遺骨引取数 354柱
昭和34年	「原子爆弾死没者慰霊納骨堂」が完成 ・安置遺骨数 8,863柱 うち氏名判明分 275柱
平成4年	平和公園地下駐車場工事に併せて、納骨堂も建て替えることになり、解体された。安置していた無縁遺骨8,931柱は西立神町の長寿院に仮安置された。
平成6年	「長崎市原子爆弾無縁死没者追悼祈念堂」の完成 ・安置遺骨数 8,931柱 うち氏名判明分 129柱



施設の概要（令和6年3月31日現在）

名 称	長崎市原子爆弾無縁死没者追悼祈念堂
場 所	長崎市岡町8番5号
落 成	平成6年7月22日
安置遺骨数	8,964柱 うち氏名判明分 122柱

ア 概 要

イ 調査対象

ウ 調査結果

【参考】ポスターによる全国的な遺族調査開始時の無縁遺骨数

8,935柱（うち氏名判明者159柱）（平成3年4月1日時点）

年度	遺骨引渡数	氏名抹消
H 2	3	6
3	2	5
4	0	0
5	0	13
6	2	0
7	1	0
8～10	0	0
11	2	0
12	1	0
13	0	0
14	1	0
15～17	0	0
18	2	0
19～R4	0	0
計	14	24

＊新たに安置した遺骨数 43柱

平成8年度 平和公園再整備工事より発見 4柱

平成17年度 個人より引取 34柱

平成23年度 個人より引取 2柱

*令和6年3月31日現在 無縁遺骨数 8,964柱

(うち氏名判明者 122柱)

[illegible]

永瀬政子	(中村松美)	中村久美	中村三志	中村一郎	富山東保	徳永弥太郎	出川口	辻清美	(田原靖美)	田原朝美	田原幸代	田原信男	田原千鶴	田原静弘	立木重雄	田崎忠シカ	田川才次郎	高柳寅一	(高木寅一)	高本寅一	た行	宗永ヨシエ	末永ノイ	(白木勝三)	白本トク	白石吉作	島田幸男	島田秋英	沢田幸夫	佐藤カメヲ	笹内さ行
------	--------	------	------	------	------	-------	-----	-----	--------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	------	--------	------	----	-------	------	--------	------	------	------	------	------	-------	------

[illegible][illegible]

4 原爆死没者慰霊等事業

(1) 趣 旨

国においては、原爆死没者を慰霊し、永遠の平和を祈念するため平成3年度から、全国各地の地域・職域単位で開催される原爆死没者慰霊式典等の事業に対する助成制度を創設し、「原爆死没者慰霊等事業実施要綱」（平成3年8月5日施行）に基づき実施している。

助成の方法は、都道府県、広島市及び長崎市が実施する事業ならびに助成する事業に対し、一定の補助金を交付しようとするものである。

そこで、本市においても、国の実施要綱に基づき「長崎市原爆死没者慰霊等事業費補助金交付要綱」を平成4年4月20日に制定・施行し、国の制度に対応して実施している。

(2) 補助対象事業

原爆死没者に対する慰霊等を目的として実施される事業のうち、次に掲げるもの。

- ・慰霊式典 ・慰霊碑の建設 ・死没者を悼む出版物の刊行
- ・死没者を悼む遺品展、絵画展等各種イベント

(3) 補助対象者

自治会、事業所、学校などの地域・職域団体

(4) 補助金の額

補助対象事業に要する経費の4分の3を超えない範囲で市長が定める額

(5) 令和5年度実績

- ・慰霊式典5件、イベント7件、出版1件、計13件
- ・補助金交付確定額 3,704,043円